



こんにちは、あみっぺです！  
今回は地域の人に勧められて  
阿見第二小学校の芝桜を  
見に行ってきたよ！

まちの魅力  
再発見

あみっぺ  
が行く

4月にとてもきれいに  
咲いていたよ！



**阿見第二小学校の芝桜が  
咲くまでの道のり**

芝桜がとてもきれいだったので、どのように整備されてきたのか  
これまでの道のり取材しました。この芝桜にはたくさんの思  
い出が詰まっていることが分かったよ！

写真は芝桜を  
植える前の  
土手だよ

令和2年



コロナで行事が中止になってしまった6年生に  
思い出作りをしてもらおうと、サポーターさん  
が「花壇づくり」を提案。校庭の雑草が生い茂  
る土手を整備して芝桜を植えることに。

令和2年  
11月

サポーターさんが用意  
した芝桜の苗（180ポツ  
ト）を6年生や先生方と  
一緒に植えました。



花壇とは別に  
プール脇の山にも  
植えたんだって



令和3年

昨年植えた  
芝桜が咲きました！

咲いた芝桜を見て、新6年生から  
も植えたいとの声が出てきたの  
で、6年生だけでなく全児童が学  
年ごとに分かれてサポーターさん  
と一緒に芝桜（250ポツト）を植  
えました。



卒業した6年生も  
芝桜を見に来て  
くれたよ

令和4年



花壇は全長50mも  
あるんだって。  
すごいね！



令和5年  
4月

サポーターさん  
の日々のお  
手入れのおか  
げで、今年も  
きれいに咲き  
ました！



サポーターさん  
いつもありがと。  
来年も芝桜が  
咲くのが楽しみだね！

## 芝桜の花壇づくりにかかわっているサポーターさんって？

阿見第二小学校でさまざまなボランティア活動をしている地域の方のことで、「無理をしないで、出来ることを、出来る時に」協力して行っています。

活動内容：登下校の見守り、草取り、授業のお手伝いや読み聞かせなど



### Q&A

#### サポーターさんに聞いてみたよ

Q

サポーターを始めたきっかけは？

自主的に校庭の草取りをしていた児童の祖母の姿を見たのがきっかけです。二人・三人と地域の方を誘いお手伝いの輪が広がりました。

A

Q

やりがいや思い出に残っていることは？

登下校の見守り隊を始めたころは挨拶をしても返してくれる子どもが少なかったけれど、今では卒業生たちも自分たちのことを覚えていてくれて挨拶してくれます。活動時だけでなく日常でもそういった関係になったことがうれしいです。

A

Q

今後はどんな活動をしていきたいですか？

子どもたちとのふれあいを大事に活動していきたいです。地域の多くの人々の協力を得て、子どもたちのために環境整備を行い、きれいな学校を作ります。得意分野やスキルのある方を募集し、授業のお手伝いをします。

A



サポーター 宮本勝雄さん

近隣の企業や大学も参加しているんだって！

小松原校長先生に取材をする中で、阿見第二小学校は阿見町で最初の「コミュニティ・スクール」だということを教えてもらったよ。

#### コミュニティ・スクールってなに？

「学校運営協議会」を設置した学校のことで、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

#### どうして阿見町初のコミュニティ・スクールになったの？

阿見第二小学校はコミュニティ・スクールとなる前から、地域の方がサポーターや見守り隊として活動をしており、地域とともに子どもを育てていく土台があったため、阿見町で初のコミュニティ・スクールとなりました。

#### コミュニティ・スクールについて聞いてみたよ



阿見第二小学校  
学校運営協議会  
大久保正幸 会長

地域の方からは、阿見第二小学校が統合にならなくてよかった、という声をいただいています。統合していたら今ある学校を通じた地域の交流もなくなってしまっていたと思います。

コミュニティ・スクールになってからは、もともと行っていたサポーター活動と学校とで、より細かい意見交換ができるようになりました。コロナも収束に向かってるので、今年はより一層協力体制が出来ると思います。阿見町で最初のコミュニティ・スクールとして見本となれるように頑張っていきます。



阿見第二小学校  
PTA  
今井一晶 会長

サポーターさんが学校でボランティアをしてきていたことは、以前から保護者も知っていましたが、コミュニティ・スクールになり具体的な活動について知ることができるようになりました。サポーターさんへの感謝がより深いものになり、保護者との連携もとれるようになりました。

コロナの影響でコミュニティ・スクールとしての活動がなかなかできませんでしたが、今年度は阿見第二小学校が創立40周年を迎える節目の年でもあるので、子どもたちのために地域を巻き込んだ取り組みが出来ればと思います。

学校が地域の交流の場にもなっているんだね。コミュニティ・スクールが全部の学校に広がるといいね！ 次は9月号通常版で会おうね！

